

交野市教委ニュース

第135号（令和2年8月11日発行）



New Education × Technology

未来の教育ICT環境整備（NEXT）推進事業

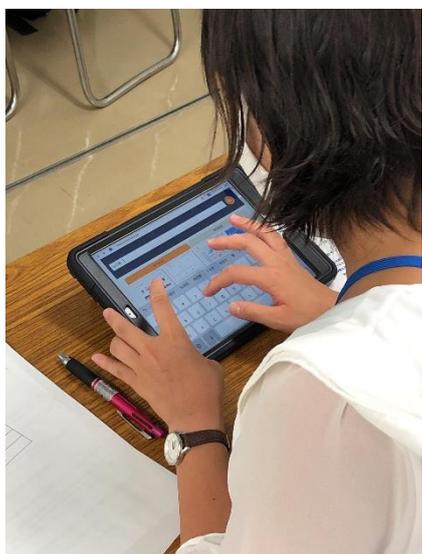
児童・生徒1人1台タブレット端末 + LTE回線 *通信料は市が負担します。

本市では、子どもたちの学習意欲や学力の向上、家庭学習の充実をめざすとともに、ICTを活用して、これからの時代を生きる力を育むことが極めて重要であるとし、今年度中にすべての児童・生徒にタブレット（iPad）を導入し、学習支援アプリケーションを用いた授業を進めます。授業はもちろん、家庭でのオンライン授業などにも対応できるようになります。タブレットの納入は着実に順次すすんでおり、2学期には小学校5・6年生、中学校3年生が授業で使いはじめます。



8月6日（木）に第2回目のICTリーダー研修を行いました。学習支援アプリケーションを用いた内容で、参加した教職員は研修内容を持ち帰り、各校で伝達講習を行うため、講師の話を一言も逃さないよう、熱心に取り組んでいました。

コロナ対策のため、室内の換気、検温、消毒、マスク着用を徹底しました。



実際の授業場面を想定した実践研修では、先生役と子ども役に分かれてデータをやり取りしたり、実際にプレゼン用の資料を作成し、発表したりと盛りだくさんの内容でした。前回の研修同様、使い慣れている先生も、「こんなことできたんや」「便利!」と声がる場面もあり、これからの授業や児童・生徒の学び方が変わるのではないかと期待できる内容となりました。